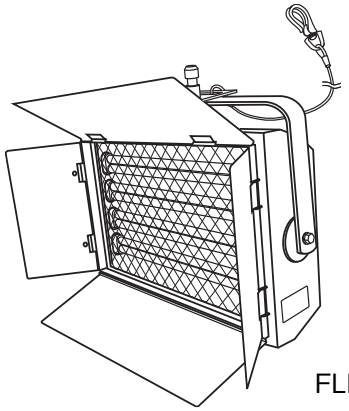
取扱説明書

蛍光灯フラッドライト

FLF-55P/D/N-SERIES

この度は丸茂電機製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。器具を取付・設置・使用される前に、この説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。また、大切に保管していただき、必要に応じてご参照ください。

この製品は舞台・スタジオ用照明器具です。



FLF-554-P

定格・仕様

型式名称	FLF-552-P	FLF-554-P	FLF-556-P	FLF-552-D	FLF-554-D	FLF-556-D	FLF-552-N	FLF-554-N	FLF-556-N
定格電圧	AC100V								
定格周波数	50/60Hz								
定格電力	130W	250W	370W	120W	230W	340W	110W	220W	330W
定格電流	1.3A	2.5A	3.7A	1.2A	2.3A	3.4A	1.1A	2.2A	3.3A
適合ランプ（色温度）	F55BX/StudioBiax32　STUDIO LINE 55W/ 3200 (3200K)								
	F55BX/StudioBiax56　STUDIO LINE 55W/ 5600 (5600K)								
最高周囲温度	35 ℃								
最高表面温度	60 ℃	65 ℃	65 ℃	60 ℃	65 ℃	65 ℃	60 ℃	65 ℃	65 ℃
本体質量	6.2kg	8.8kg	11.6kg	6.5kg	9.0kg	11.8kg	6.0kg	8.4kg	11.0kg
上下使用角度範	上下方向 90° ～下方向 90°								
ハンガー使用角度範囲 ※1	水平～下方向 90°	水平～下方向 90°		水平～下方向 90°	水平～下方向 90°		水平～下方向 90°	水平～下方向 90°	
スタンド使用角度範囲 ※1	上方向 90°～下方向 30°	上方向 90° ～下方向 20°		上方向 90°～下方向 30°	下方向 90° ～下方向 20°		上方向 90°～下方向 30°	下方向 90° ～下方向 20°	
最小離隔距離	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m
最小照射距離	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m
調光方式	位相調光制御			DMX 制御（手元操作）			非調光		
ソケット	2G11								
電源コード	シリコンゴムシースケーブル 2 ㎟ 3C 1.5m								
プラグ	C 型 20A（C-20P）								
灯体材質	アルミニウム合金板								
表面仕上	黒塗装								
ランプ保護網	202 × 576 (IRM-N33)	328 × 576 (IRM-N34)	454 × 576 (IRM-N35)	202 × 576 (IRM-N33)	328 × 576 (IRM-N34)	454 × 576 (IRM-N35)	202 × 576 (IRM-N33)	328 × 576 (IRM-N34)	454 × 576 (IRM-N35)
補助ミラー	BD-N1	BD-N2	BD-N3	BD-N1	BD-N2	BD-N3	BD-N1	BD-N2	BD-N3
オプション	バンドア (BD-N4)	バンドア (BD-N5)	バンドア (BD-N6)	バンドア (BD-N4)	バンドア (BD-N5)	バンドア (BD-N6)	バンドア (BD-N4)	バンドア (BD-N5)	バンドア (BD-N6)

機器名板の解説

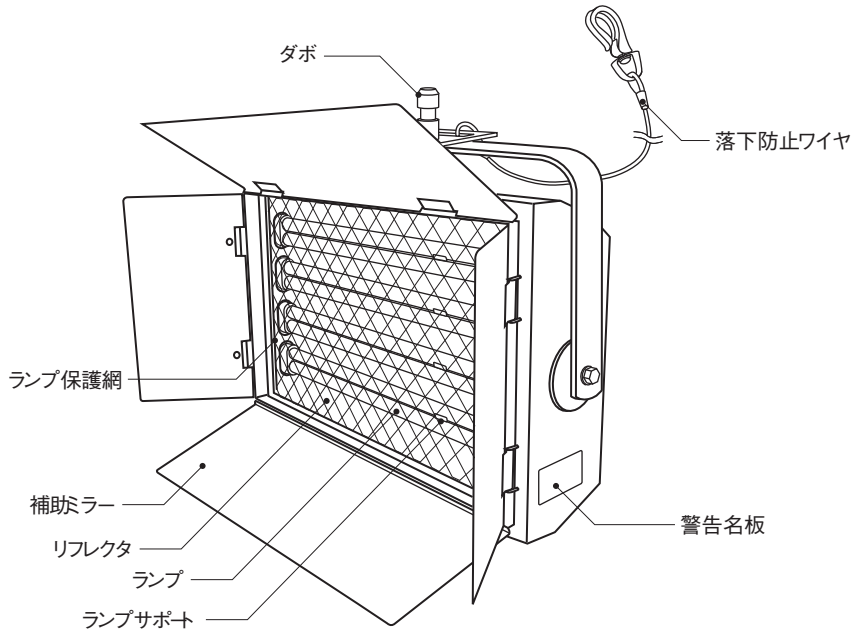
※1 吊り・置き使用時の制約については、上記使用表をご覧ください。

①舞台・スタジオ用取付器具を表すマークです。
②型式名称：器具の型式名称を表示します。
③上部方向：矢印が上を向く方向が照明の上部方向です。
④法定表示：「定格電圧」「適合ランプの定格合計消費電力」「製造業者名（略称）」など電気用品安全法に基づく表示を行っています。
⑤適合ランプ：表示されたランプをご使用ください。
⑥最高周囲温度：照明器具を通常の使用状態のもとで連続動作させても良い周囲温度の最高値を表しています。
⑦最高表面温度：使用角度範囲内において連続点灯したときの外面温度の最高値を表します。
⑧本体質量：ハンガーその他の附属品を含まない照明器具本体（ランプを含む）質量を表しています。
⑨入力情報：定常時の入力電流を表しています。
⑩上下使用角度範囲：照明器具の基準方向（光軸水平方向）に対し上方向、下方向の許容角度範囲を表します。※1

MARUMO ELECTRIC CO.,LTD.

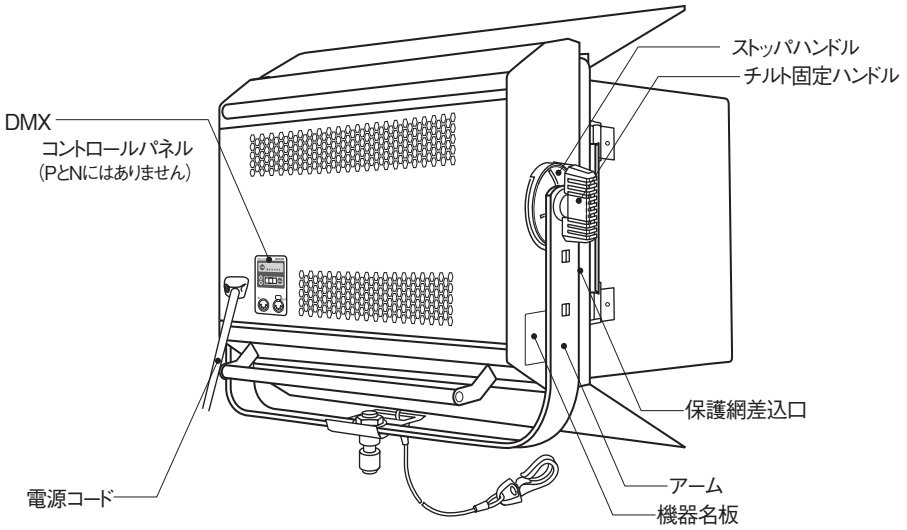
各部の名称と使用方法

前面



P シリーズ	位相調光制御仕様
D シリーズ	DMX 制御仕様
N シリーズ	非調光仕様

後面



●アームの設定

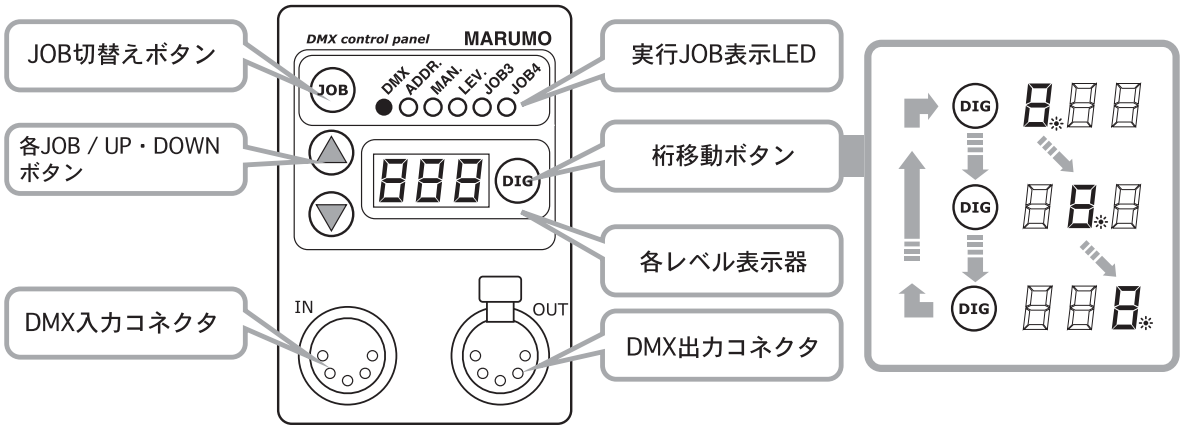
1. 前・後よりアームを回転し、ハンガー・スタンドにあわせ設定してください。

●照射方向の調整

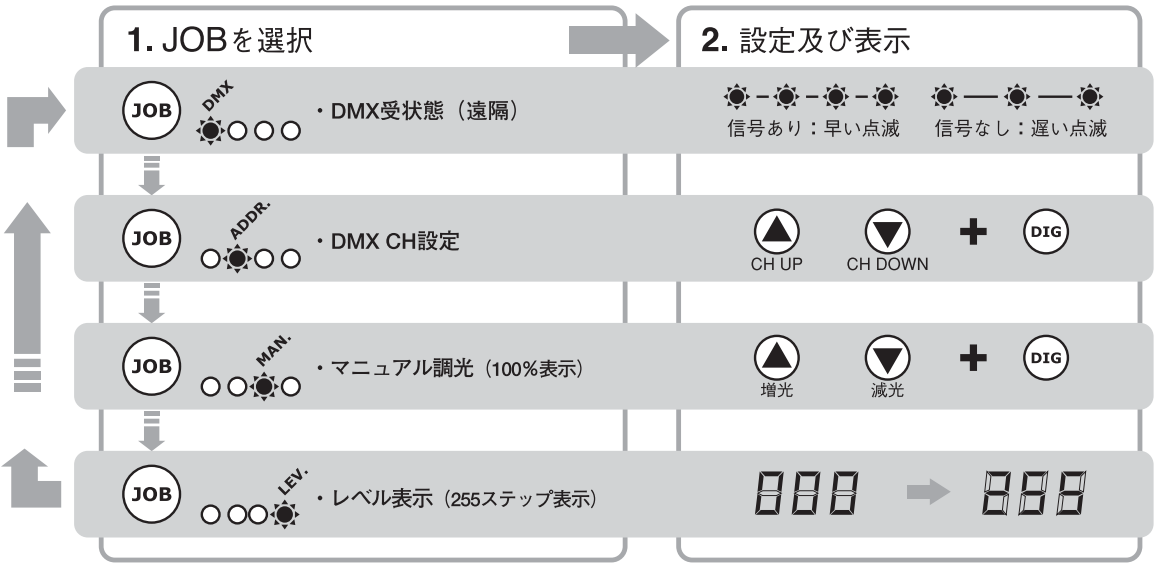
1. 左右方向に調整する場合は、ハンガーまたはスタンドなどの取付機材に設けた固定ハンドルを軽く緩めて行い、方向調整後は確実に締め付けてください。
2. 上下方向に調整する場合は、チルト固定ハンドルを軽く緩めて行い、方向調整後は確実に締め付けてください。

DMX コントロールパネルの名称と使用方法（DMX 仕様のみ）

●名称



●操作について



・「JOB 切替ボタン」にて JOB を選択し、設定および表示を行います。

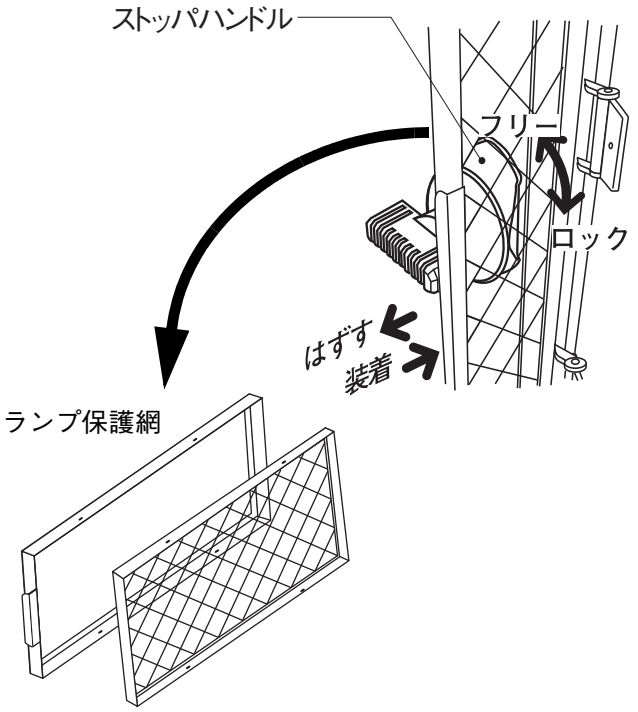
1.DMX　：DMX 受信状態を表示します。

2.ADDR.：DMX CH 設定を、「JOB/UP・DOWN ボタン」と「桁移動ボタン」の操作で行うことができます。

3.MAN.　：マニュアル調光を、「JOB/UP・DOWN ボタン」と「桁移動ボタン」の操作で行うことができます。

4.LEV.　：DMX 入力レベルをレベル表示器にて表示します。(255 ステップ表示)

ランプ保護網の脱着方法



●灯体への装着

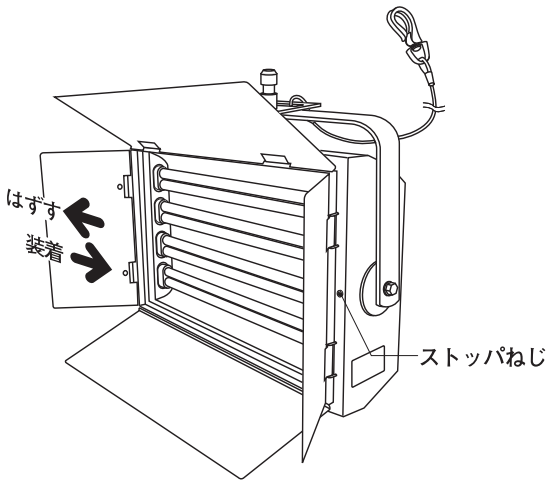
1. ストッパハンドルを回してフリーの状態にします。
2. ランプ保護網の網側を表に向け、灯体側面にある差込口から取手を持って挿入してください。
3. ストッパハンドルを、ロックの位置まで回してください。

●灯体からの取り外し

1. ストッパハンドルを回してフリーの状態にします。
2. 灯体側面にある差込口から取手を持って取り外してください。

⚠ ランプ保護網はフィルタをはさむことができますが、長時間の連続点灯はランプ温度の上昇により、再点灯しづらくなることがありますので、ご注意ください。

補助ミラーおよびバンドアの脱着方法



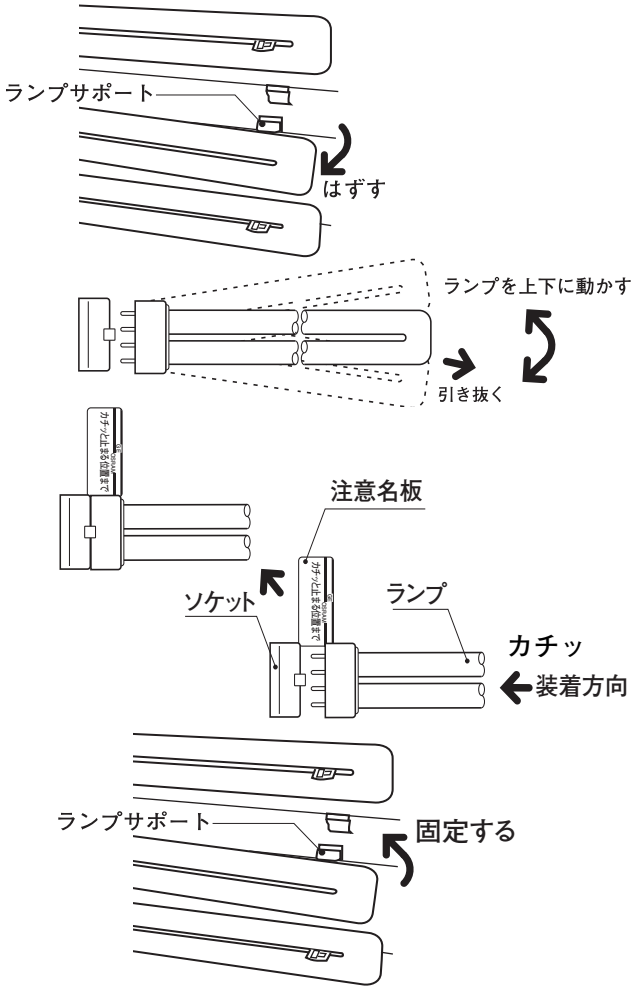
●灯体からの取り外し

1. ストッパねじを外します。
2. ストッパハンドルを回してフリーの状態にします。
3. ランプ保護網を外します。
4. 灯体側面にある差込口から補助ミラーまたはバンドアを抜き取ります。

●灯体への装着

1. ストッパハンドルを回してフリーの状態にします。
2. 灯体側面にある差込口へ、補助ミラーまたはバンドアを差込ます。
3. ストッパねじを取り付け、ランプ保護網を必ず装着してください。

ランプ交換方法



●ランプの取り外し

1. プラグを抜いてください。
2. ランプ保護網を取り外してください。
3. ランプをランプサポートから外してください。
4. ランプを上下に動かし、ソケットから外しながら引き抜きます。

●ランプの装着

1. 新しいランプを装着します。
   ランプを装着方向にまっすぐ差し、注意名板のラインに合わせてソケットが「カチッ」と音がするところまで押し込みます。
   ランプメーカーごとにランプの碍子寸法が異なります。ご注意ください。
   ※装着の確認
   ランプを装着方向に押し確実に装着されていることを確認してください。
   ランプサポートに固定してください。
2. ランプ保護網を必ず装着してください。
3. プラグを差してください。

⚠

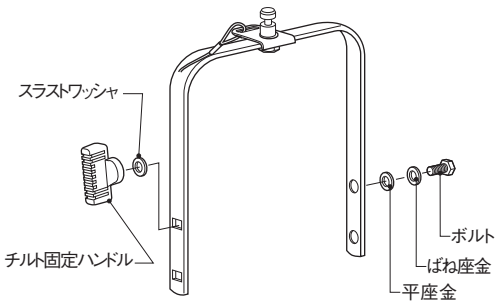
感電防止のため、プラグは必ず抜いてから行ってください。

消灯直後のランプは熱いので冷えてから行ってください。

ランプの取り扱いの際には、手袋などを使用してください。

ランプは、必ず所定の数のランプをすべて、確実に装着してください。
全数を装着せずに点灯すると、ランプの劣化や不点灯の原因となります。
装着が不完全な場合、故障の原因となります。

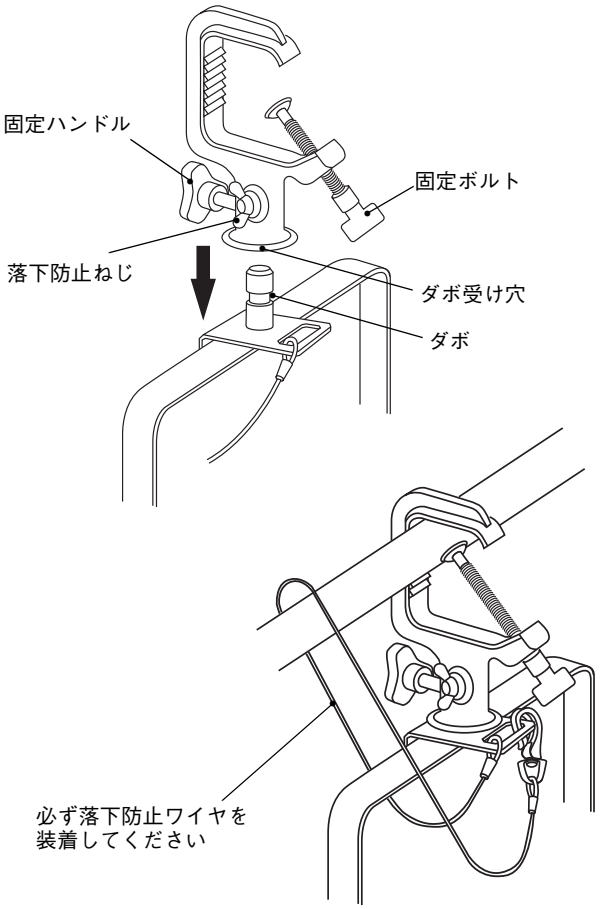
アームの長さ調節方法



1. M8 スパナ（対辺 13mm）でアームのボルトを緩めてください。
   このとき、金属製の平座金とばね座金が入っているので紛失しないよう注意してください。
2. チルト固定ハンドルを緩めてください。
   このとき、樹脂製のスラストワッシャが入っているので紛失しないよう注意してください。
3. ショートタイプ側の穴にアームを動かして取り付けてください。アームの穴形状が四角い方がチルト固定ハンドル側になります。
4. 伸縮式スタンドをご使用の場合は、伸縮固定ハンドルを確実に固定してください。

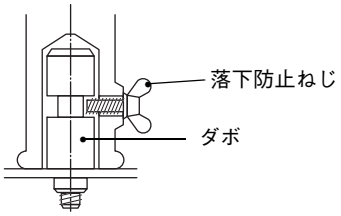
ハンガーによるパイプへの取付

代表的な HAS 型ハンガーの取付例です。その他のハンガーをご使用になる場合にはそれぞれのハンガーの資料を参照してください。



●ハンガー装着方法

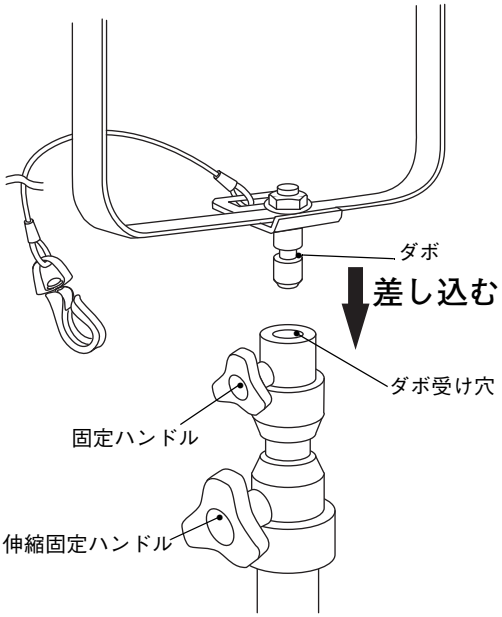
1. ダボが入るように、落下防止ねじ、固定ハンドルを緩めてください。また、パイプにセットできるように固定ボルトを緩めてください。
2. 器具のダボをハンガーのダボ受け穴に最後までしっかりと差し込んでください。
3. 落下防止ねじを確実に締め付けて、ハンガーが外れないことを確認してください。確認した後、固定ハンドルを締めてください。



4. パイプにハンガーを掛け、固定ボルトで、しっかり固定してください。
5. 落下防止ワイヤをパイプとアームに回し、ナス環をワイヤの取付金具に確実に取り付けてください。

落下防止ワイヤは、取扱説明書の点検項目に従って異常がある場合は交換してください。また、一度でも落下防止としてショックが加わったものは、外見が正常であっても新しいものと交換してください。

スタンドへの取付



1. ダボが入るように、固定ハンドルを緩めてください。
2. 器具のダボをスタンドのダボ受け穴に最後までしっかり差し込んでください。
3. 固定ハンドルを緩めてください。
4. 伸縮式スタンドをご使用の場合は、伸縮固定ハンドルを確実に固定してください。
   詳しくはスタンドの資料を参照してください。

安全にご使用いただくために

⚠ 警告

警告：取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または負傷を負う可能性が想定される場合や、軽傷または物的損害の発生する頻度が高い場合に用いています。

●このフラッドライトは演出空間用の照明器具です。舞台・スタジオなどの演出空間の用途以外には使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。

●器具の点灯中および消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。
本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。

●器具の取付・設置にあたって、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離は本体表示および取扱説明書に従って十分な距離をとって取り付けてください。
指定距離（最小離隔距離）より近すぎると、火災の原因となります。

●器具と被照射面の距離は、本体表示および取扱説明書に従って十分な距離を取ってください。
指定距離（最小照射距離）より近すぎると、火災の原因となります。

●器具取付（設置）時には電源コードを器具本体に接触しないように離して取り付けてください。接触していると火災の原因となります。

●器具から煙が出たり、異臭がするなどの異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、異常状態が収まったことを確認してから、原因を究明してください。容易に原因がわからない場合には当社に修理を依頼してください。

●器具の上下使用角度に制限があります。本体表示および取扱説明書に従って正しく使用してください。使用角度を超えて使用すると、器具破損の原因となります。

●器具の本体質量に見合った取付金具を使用してください。
取付金具の選定を間違うと落下し、物的損害やけがの原因となります。

●ランプ保護網は適合品を使用し、取付は取扱説明書に従って確実に行ってください。
固定金具や固定ねじを確実に止めないと器具の破損や、物的損害、けがの原因となります。

●器具を分解したり改造したりしないでください。
落下・故障・感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

注意：取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性が想定される場合や、物的損害のみの発生する頻度が高い場合に用いています。

屋内用の製品です。

●この器具は屋内用の製品です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となることがあります。

取扱説明書をお読みください。

●器具の取付・設置・使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用してください。

取り扱いは専門家が行ってください。

●器具の取付・設置・取り扱い・使用前の準備・点検・整備の作業は「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。また、据付に電気工事が伴う場合は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。未熟練者だけの対応は事故をまねくおそれがあります。

取付・設置時の注意

●器具の取付・設置には適正な方向性が設定されています。本体表示および取扱説明書に従って正しく取り付けてください。また、吊り下げ使用の場合は器具本体の落下防止ワイヤを取扱説明書に従って正しく取り付けてください。指定以外の取付を行うと、本体の破損や火災・けがの原因になります。

電源接続時の注意

●電源接続は確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良により発熱し火災の原因となります。

使用時の注意

●指定された最高周囲温度以下で使用してください。
この条件を超える環境での使用は、器具の破損・火災やランプの破裂の原因となります。

●湿気や水気、埃の多いところでは使用しないでください。故障・絶縁不良の原因となります。
また、埃や紙吹雪などがたまったまま使用しないでください。火災の原因となります。

●不安定な場所や、燃えやすいものの近くで使用しないでください。倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。

保管について

●埃の多い場所や湿度が高く結露しやすい場所での保管は避けてください。
故障・絶縁不良の原因となります。

●再使用するときは点検を行ってから使用してください。
感電・火災・故障の原因となるおそれがあります。

注意

⚠ 注意	注意：取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性が想定される場合や、物的損害のみの発生する頻度が高い場合に用いています。

ランプの取り扱いについて

●ランプの交換は、指定されたランプをソケットに確実に装着してください。指定以外のランプを使用したり、ソケットへの装着が不完全な場合は、器具の破損の原因となります。

保守点検について

●ランプ交換、部品交換、清掃は必ず電源を切って行ってください。電源を切らないと感電することがあります。

●交換部品は、当社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。指定外の取り扱いは器具の機能劣化・感電・火災をまねくおそがあります。

●ランプ保護網を外したり、損傷したままで使用しないでください。保護網に異常がないか、日常点検し、異常が生じている場合は使用を中止し、当社に対応を依頼してください。損傷などは、保護網の効力をなくす原因となり、ランプの脱落による、火災・やけどの原因となります。

●地震などの天災の後は、使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が必ず点検を行ってください。未熟練者だけの対応は事故をまねくおそれがあります。

点検と修理

●器具本体および部品の寿命は、使用頻度、設置環境、取扱状態、保守管理状態によって異なります。性能および安全性の確保のため、正しい維持管理を行ってください。また器具の日常点検を実施し、点検の結果に従ってそれぞれの処置を取ってください。

●使用期間における経年変化、または使用状況によっては部品の消耗・劣化や絶縁性能の低下がありますので、専門技術者による定期点検をおすすめします。定期点検保守契約については、当社にお問い合わせください。

●補修用部品の最低保有期間は８年です。

フラッドライトの日常点検項目、および処置

分類	点検項目	日常点検				メーカー修理依頼
		清掃	増締め	交換	その他	
灯体	ランプ保護網、同固定金具、その他の灯体各部、アーム、ダボなどに異常変形や損傷がないか。					○
	角度調整部、その他可動部の動作は円滑で、確実に固定できるか。					○
	ねじに緩みはないか。		○			
	灯体内に塵埃や紙吹雪などがないか。	○				
落下防止ワイヤ	灯体取付金具、ナス環などの金具類に変形や腐食（さび）はないか。					○ *1
	ワイヤにほつれ、伸び、キンク、さびなどの異常はないか。					○ *1
電源コード	変色、亀裂、変形はないか。					○
プラグ	変色、損傷がなく、コネクタ・コンセントとの接続に異常はないか。			○		
	端子ねじは緩んでいないか。		○			
ランプ	ランプの変色、黒化はないか。			○		
	ソケットに確実に装着されているか。				再装着	
ソケット	ソケットの破損、受金の変色・損傷、接続電線に変色、劣化、その他異常はないか。					○
リフレクタ	リフレクタの変形や損傷はないか。					○
	リフレクタは汚れていないか。	○				
内部配線	異常変色、損傷はないか。					○
絶縁抵抗	器具は漏電していないか。（絶縁抵抗 5MΩ 以上）					○

*1　落下防止ワイヤおよびその周辺金具に変形などの異常が生じた場合には、ワイヤおよび金具の一式交換が必要です。

丸茂電機株式会社

●本社・営業部　〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24　TEL.(03)3252-0321
●大 阪 営 業 所　〒530-0047 大阪市北区西天満 4-11-23(満電ビル)　TEL.(06)6312-1913
●名古屋営業所　〒460-0008 名古屋市中区栄 4-1-1(中日ビル)　TEL.(052)263-7425
●福 岡 営 業 所　〒810-0041 福岡市中央区大名 1-14-45(Q'iz TENJIN)　TEL.(092)741-4762
●広 島 営 業 所　〒730-0022 広島市中区銀山町 1-11(フジスカイビル)　TEL.(082)249-6400
●札 幌 営 業 所　〒060-0061 札幌市中央区南一条西 7-12(都市ビル)　TEL.(011)261-0321
●仙 台 営 業 所　〒980-0802 仙台市青葉区二日町 3-10(グラン・シャリオビル)　TEL.(022)263-0221